



2020年11月12日

各位

上場会社名 キクカワエンタープライズ株式会社
 代表者 代表取締役社長 菊川 厚
 (コード番号 6346)
 問合せ先責任者 取締役総務部長 一色 隆則
 (TEL 0596-21-2130)

2021年3月期第2四半期累計期間の業績予想数値と実績値との差異
 および通期業績予想の修正ならびに配当予想の修正に関するお知らせ

2020年8月11日に公表いたしました2021年3月期第2四半期累計期間(2020年4月1日～2020年9月30日)の業績予想と実績値に差異が生じたのでお知らせいたします。

また、最近の業績動向を踏まえ、2021年3月期(2020年4月1日～2021年3月31日)の通期業績予想および配当予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

(1) 2021年3月期第2四半期(累計)個別業績予想数値と実績値との差異
 (2020年4月1日～2020年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A) (2020年8月11日発表)	百万円 900	百万円 △145	百万円 △45	百万円 △30	円 銭 △24.32
実績値(B)	927	△102	△11	△9	△7.85
増減額(B-A)	27	43	34	21	—
増減率(%)	3.0	—	—	—	—
(ご参考)前期第2四半期実績 (2020年3月期第2四半期)	1,975	178	198	137	111.47

(2) 2021年3月期通期個別業績予想数値の修正(2020年4月1日～2021年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A) (2020年8月11日発表)	百万円 3,600	百万円 270	百万円 390	百万円 270	円 銭 218.86
今回修正予想(B)	4,200	470	580	380	308.02
増減額(B-A)	600	200	190	110	—
増減率(%)	16.7	74.1	48.7	40.7	—
(ご参考)前期実績 (2020年3月期)	4,920	640	680	476	386.32

(3) 差異および修正の理由

当第2四半期累計期間における売上高は、コロナ禍もあり前期第2四半期実績と比較しますと半減以下に大きく落ち込みましたが、前回(2020年8月11日)予想時点よりは若干上回る結果となりました。利益面につきましては、雇用調整助成金の受給などの政策を活用しながら、原価低減並びに経費節減に努めた結果、営業利益・経常利益及び四半期純利益とも、前回発表予想の赤字幅を縮小する事が出来ました。

また、通期業績におきましては、経済活動の維持と新型コロナウイルス感染拡大抑制の両立を模索する動きが各国・地域に広がりを見せ始めたことなどから、国内外より新たに一定の受注をいただく事が出来ており、その結果として、売上高・営業利益・経常利益及び当期純利益とも前回発表の予想値を上回る見込みであります。

2. 配当予想の修正について(2020年4月1日～2021年3月31日)

	年間配当金				
	第1 四半期末	第2 四半期末	第3 四半期末	期末	合計
前回予想 (2020年8月11日発表)	円 銭 —	円 銭 20.00	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 —
今回修正予想	—	—	—	60.00	80.00
当期実績	—	20.00	—		
前期実績 (2020年3月期)	—	30.00	—	60.00	90.00

修正の理由

当社は、株主の皆様への利益還元を経営の重要項目と位置付け、経営基盤・財務体質強化を図りながら業績に応じた配当を行うことを基本方針としております。

このような方針のもと、当第2四半期累計期間の業績は赤字決算となりましたが、中間配当金につきましては、内部留保を活用する事により、当初の予想通り1株当たり20円とさせていただきます。

また、通期業績予想も前期実績には及ばないものの、前回発表予想よりは上方修正させていただきました。これにより、これまで未定としておりました期末配当金の予想につきましては、引き続き新型コロナウイルス感染予防対策を講じながら事業活動を続けることを前提として、1株当たり60円と予想させていただきます。

(注) 上記の業績予想等につきましては、現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は様々な要因によって、予想数値と異なる場合があります。

以 上